

6月定例議会

22年度予算の見通し・小中一貫教育について・核兵器廃絶の取組み等について質問します

市川えい子議員

1、平成22年度予算の見通しについて

- (1) 22年度予算はどの程度の規模になるか。また、市債・基金の取り崩し等の見直しはどうか。
- (2) 財源不足をどのように補うのか。
- (3) 使用料・手数料その他、公共料金の見直しについて市の考えはどうか。
- (4) 各種補助金の見直しについて市の考えはどうか。

2、平成22年度から平成26年度までの次世代育成支援行動計画（後期計画）に「子どもの貧困」問題を位置づけよ

- (1) 市として「子どもの貧困」問題をどのように分析しているのか。
- (2) 次世代育成行動計画（後期計画）に「子どもの貧困」を位置づけるべきと思うか市の考えはどうか。
- (3) 計画の策定にあたっては、審議会、ニーズ調査の結果だけでなくもっと幅広い市民の意見を反映させるべきではないか、例えば、市民の具体的な声や考えを直接反映させるため「ワークショップ市民協議会」の立ち上げや「子どもたちの意見を直接聞くための会」等が考えられる。策定にあたっての今後の方向をはどうか。

鈴木たくや議員

1、小中一貫教育校について問う

- (1) 実施「決定」前にパブリックコメントの実施や、保護者・地域への説明と意見聴取などを事前におこなうべきではないか？
- (2) 地域説明会の回数が少なすぎるのではないか？
- (3) 武蔵野小・3中は来年度に「プレ開校」という内容は
- (4) 教員には様々な意見がある中、その意見を聞かずに上から押し付けるやり方では成功しないのではないか。
- (5) 不況の影響で市の財政がたいへんきびしくなる中、人的な手当ては確実におこなわれる見通しをもっているのか？

2、羽村駅西口区画整理事業について問う

- (1) 先の市長選挙での結果は、ますます多くの市民が西口区画整理事業の見直し・撤回の声をあげ始めていると考えるがどうか。
- (2) 換地設計案にたいする意見書のほとんどは、これでは納得できないという声であり現在の市の計画が非現実的であると考えているがどうか。
- (3) 換地設計案の修正で意見書の要望のうちどのくらいを汲み取ることができれば良いと考えているのか？

(4) 修正にはどのくらいのお金がかかるのか？

(5) 手続きを経て、「これでは納得できない」との声は収束していきだろうとの見通しをもっているのか？「これでは納得できない」との声が多く残った場合、市はどうする考えか？

3、子どもの医療費無料化について

中学校3年生までの医療費を所得制限なしで無料にすべきと考えるがどうか？その実施のためにはどのくらいの金額が必要になるか？

中原まさゆき議員

1 核兵器廃絶のとりくみを

- (1) オバマ大統領の演説、日本共産党志位委員長のおバマ大統領への書簡とそれに対する米政府からの返書、そして、北朝鮮の核実験などについて、市長の所見は。
- (2) 羽村市は、平成10年度から毎年「平和の企画展」を行っているが、いっその平和関連の事業の展開を。
- (3) 小中学校での、核兵器廃絶や平和等についての取り組みはどうか。

2 米軍横田基地問題について

- (1) 米軍再編に要する経費として横田基地関係では、3年間で488億円との内容は。
- (2) 羽村市区内での、託児所、管理棟、諸施設の工事の内容は。
- (3) 航空自衛隊航空総隊司令部棟の建設の概要、進捗状況は。
- (4) 国は建設図面の情報公開を拒んでいる。情報公開できない危険な建物であるなら、平穏な市民生活と相容れないものであり、工事中止の申し入れを。
- (5) 新型インフルエンザに関連して、横田基地の対応はどうであったか。

3 集会施設の積極的活用を

昭島市では市立会館が11館あり、各会館とも集会室、休養室、学習室など、無料で利用できる、団体の利用がなく、空いているときは、個人として自由に利用できる。

羽村市の集会施設の利用率は大変低くなっており、せっかくの公共施設なので、市民がもっと気楽に自由に利用できるように、工夫していくべきではないか。

お知らせ

定例議会は6月9日から始まり、9,10,11日は一般質問が行われる予定です。議会の日程、3人の議員の一般質問、各常任委員会、陳情の項目等の日時や時間については次回の羽村民報でお知らせします。

無料法律相談のお知らせ

6月9日(火)午前10時から
場所は「日本共産党羽村市委員会」事務所です。弁護士が相談にあたります。予約必要
中原まさゆき 電話 554-1163
市川 えい子 電話 554-1140
鈴木 たくや 電話 080-1058-9450

羽村民報

2009年5月31日 939 日本共産党羽村市議団のホームページ
発行 羽村民報編集委員会 <http://www.jcphamura.org>
責任者 野崎 衷 事務所 電話579-2132 FAX579-2106